

# 令和6年度 青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰 受賞者・受賞事業

令和6年度の受賞者・受賞事業は以下の3件となりました。

顕彰	受賞者	受賞事業
銀賞	大隅物流有限会社	医薬品輸送における国際品質認証制度『CEIV Pharma』認証の取得と継続更新
銀賞	一般社団法人 静岡県トラック協会青年部会	円滑な緊急輸送の実現に向けた Google マイマップの作成
銅賞	島根トラック青年経営者協議会 江津支部	小規模支部における荷主企業・自治体・ 地域住民を巻き込んだ 『トラックの日』広報活動の実施

## 【銀賞】

### 「医薬品輸送における国際品質認証制度『CEIV Pharma』認証の 取得と継続更新」 (大隅物流有限会社)

医薬品輸送においては、国際的な品質維持ガイドライン「GDP」の導入に伴い、品質向上が業界全体の課題となっていた。同社は国内のトラック運送事業者として初めて、国際品質認証制度「CEIV Pharma」認証を取得し、温度管理システムや社員教育プログラムを実施することで、高い輸送品質を実現。

同社は平成25年に事業許可を取得した若い会社であったが、これにより会社の認知度・信頼性が向上し、政府から新型コロナウイルスワクチン輸送業務を受注するなど取引が拡大したほか、輸送品質保持、人材確保・定着、従業員のモチベーション向上等にも良い効果が生じている。

また、専門書への寄稿、医薬品関連団体・製薬会社向けの事例発信・講演等を通じ、品質管理の重要性や具体的手法の啓発活動を積極的に実施している。

これらの取組が2024年問題をはじめとする諸課題に対応するための経営戦略として高く評価され、顕彰が授与されることとなった。

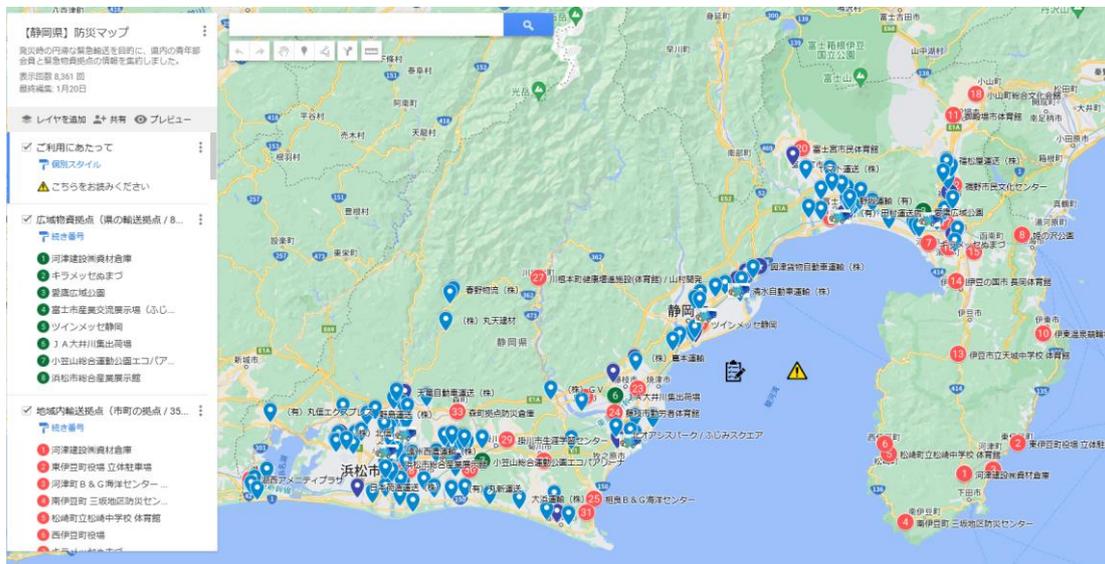
## 【銀賞】

# 「円滑な緊急輸送の実現に向けた Google マイマップの作成」 (一般社団法人静岡県トラック協会青年部会)

令和6年1月の能登半島地震に係る緊急輸送対応において、他県の拠点情報の把握に時間を要した経験から、県内の緊急物資輸送拠点43か所と、青年部会員148社の情報を調査し、無料のWebサービスである「Google マイマップ」に集約した上、県ト協ホームページにおいて一般向けに公開した。

県内の緊急物資輸送拠点に加え、部会員各社の所在地、連絡先、倉庫・インタンの保有状況等の情報を視覚的に把握可能となり、また分散していた情報がマイマップに一元化されたことから、災害発生時に効率的な情報確認が可能となり、初動対応が早まることが期待される。また、マップ内に「利用説明」として、地図上のアイコンの凡例や、検索方法等についての案内を記載したほか、改良に向けたアンケートフォームを設置し、利便性の向上に努めている。

専門知識や費用を必要としない、青年部会のネットワークを活かした取組であり、その有効性と普及可能性が高く評価され、顕彰が授与されることとなった。



一般社団法人  
**静岡県トラック協会 青年部会**

**防災マップの詳細は  
ホームページをご確認ください**

<https://www.szta.or.jp/seinen/>

## 【銅賞】

### 「小規模支部における荷主企業・自治体・地域住民を巻き込んだ『トラックの日』広報活動の実施」

#### （島根トラック青年経営者協議会江津支部）

島根トラック青年協議会江津支部（会員数8名）は小規模の支部組織であるところ、ドライバーの家族や地域住民、荷主企業にトラックに親しんでもらうとともに、業界の雰囲気や安全に対する思いへの理解促進を図ること、業界から地域の盛り上がり貢献することを目的に、同会員が主体となって、支部における「トラックの日」広報活動を企画・実施。江津市長・江津警察署長を来賓として招いた「交通安全啓発活動」において飲酒運転撲滅の署名を提出したほか、「トラック引きレース」には荷主企業、江津署、市職員や一般の方を含む26チーム・130人が参加。来場者は全体で数百名にのぼり、出店したキッチンカーは全店売り切れとなるなど大いに賑わったほか、地元放送局・新聞社もイベントの様態を取材・報道した。

非常に小規模の支部でありながら、創意工夫を凝らし、様々な主体を巻き込んだイベントを企画・実施した点が高く評価され、顕彰が授与されることとなった。

（写真：「トラック引きレース」の様子）

